

赤潮診断カード

調査年月日	令和元年7月3日		着色域なし				
調査者	愛南町漁協、水産研究センター						
出現状況	発生年月日	場所		発生範囲			
		深浦・東海		下記のとおり			
被害状況	-	愛南町水産課からのプランクトン調査結果提供					
種類	／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
		脇本1	脇本2	脇本3	大浜	湾央	湾奥
		-	0m	0m	0m	0m	2m
	珪藻類	16	23	31	52	37	51
	ヘテロシグマ・アカシヨ	16,500	483	866	75	0	0
	カレニア・ミキモトイ	0	0	0	0	0	0
	コクロディニウム・ポリクリヨイデス	0	0	0	0	0	0
指導状況	<p>・脇本地区沖合(中玉漁場)において、有害種ヘテロシグマ・アカシヨが多くみられています。調査点①においては、船のプロペラによる攪拌された水を採用したとのことで、表面上は着色がなくてヘテロシグマが多く存在している可能性があることから、引き続き警戒が必要です。</p> <p>・ヘテロシグマ・アカシヨの危険濃度 50,000cells/mlです。</p>						

